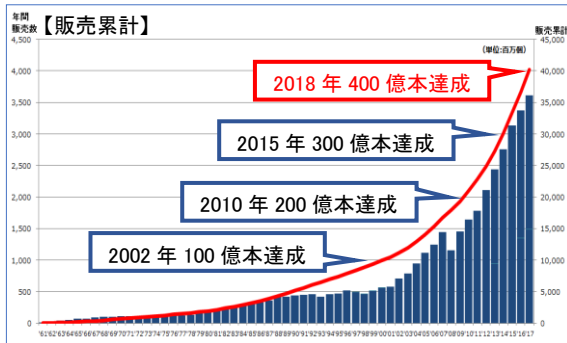


『独創性を追究し、安全・快適なクルマ社会の「新しい流れ」を創りつづけます』

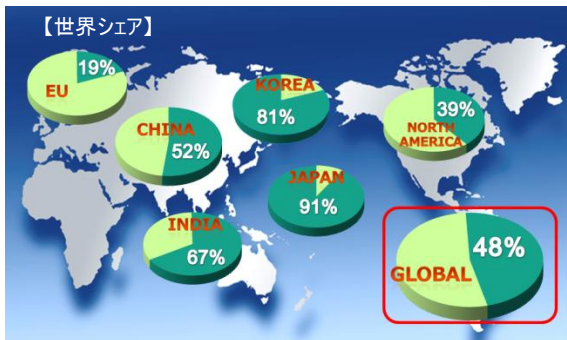
2018年3月30日
太平洋精工株式会社

自動車用ヒューズ、販売累計 400 億本を達成しました。



太平洋精工株(本社:岐阜県大垣市、代表取締役社長:小川貴久)(以下、“PEC”)は、2018年3月19日をもちまして自動車用ヒューズの販売累計400億本を達成いたしました。

PECは、1961年の創業以来、加速度的に高度・多様化する性能や品質、グローバル化や環境技術等の様々なお客様の新しい経営課題にも積極的に取り組み、自動車用回路保護機器のSolution Providerとして自動車産業の発展に貢献してまいりました。



グローバル化においては、1994年に米国カリフォルニア州に初めての海外生産拠点を設立して以来、東南アジアや欧州にも次々に生産・販売・技術拠点を設立し、顧客固有の多様なニーズにリアルタイムで対応する体制を順次整備し、自動車用ヒューズ分野において世界シェア48%を確保するに至りました。

トヨタプリウスに端を発した電動化の波は欧米市場においても急速に拡大を続けており、益々の高電圧化・高容量化が求められる中、PECの高圧ヒューズ(EVヒューズ)分野では技術力を更に強化し、品質確保の為に試験設備を増強することで高度化するニーズにお応えしています。

【EVヒューズ】



【EVヒューズ試験設備】



自動車産業は100年に一度の大変革に直面していると言われておりますが、PECはあらゆる変化にも対応し、VISION実現の為、常識や枠組みに捉われないこと、本質を見据え、これからも新しいアイデアや技術にチャレンジし続けます。

その一環とし、「ゼロから未来へ」というコンセプトの下、本社機能と開発・生産を融合する新たなグローバル・ヘッドクォーターである“PEC・PARK”(仮称)を2019年春の完成に向けて建設中です。PECはより安全で快適なクルマ社会の実現の為、今後も全力で取り組んでまいります。

【主要低圧ヒューズ各種】



【PEC・PARK 完成予想図】

